

平成23年度 施策評価

整理番号 **22**

■ 内部評価結果

施策名	地域コミュニティの強化
-----	-------------

所管部局	所管部局長の氏名
市民部	石嶋 政博

1. 総合計画(後期基本計画)

基本方針	(政策)	V パートナースhip都市	計画項目	(施策)	① 地域コミュニティの強化
------	------	---------------	------	------	---------------

施策目的	(何を対象に、どのような状態にしたいのか)	地域住民の連帯感を育成し、住みよい地域社会の実現に向け、その基盤となる地域自治活動の活性化の支援及び市と地域との協働を推進する。
------	-----------------------	--

2. めざす目標

めざす目標	指標名	総合計画策定時 (H17)	年度	後期基本計画策定時 (H20)	年度	平成22年度実績値 (現状)	年度	目標 (H26)	年度
ともに歩めるまちづくりをめざします	地域まちづくり計画の策定件数	0件	H17	0件	H20	6件	H22	30件	H26

3. 評価結果一覧

施策方針	事務事業 事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		評価結果									
			H22決算額	H23予算額 (一般財源)	事務事業評価								施策評価	
					根拠 法令	財政 負担	事業 種別	対象	実施 手法	関与必要性 数値	説明	今後の 方向性	施策 貢献度	今後の 方向性
1 地域自治活動への 支援	1 自治組織活動支援事業	市民協働課	127,269	127,134 (14,134)	市規定	単費	サービス	団体	直・補	2	特定サービス	現状維持	AA	縮小
	自治会活動の活性化を支援するため、各区長協議会へ交付金を交付													
	2 自治宝くじコミュニティ助成金	市民協働課	12,500	-	市規定	他	サービス	団体	補	2	特定サービス	現状維持	AA	現状維持
	自治宝くじコミュニティ助成事業を活用し、地域振興事業を支援(5地区に対し補助)			-										
	3 地域まちづくり支援事業補助金	市民協働課	294	300 (300)	市規定	単費	サービス	団体	補	2	特定サービス	拡大	AA	拡大
	「地域まちづくり計画」策定に取り組む地区等への事業補助(4地区)													
	4 集会施設整備管理事業	市民協働課	32,327	23,259 (1,759)	市規定	府・一部	維持管理	団体	直・補	2	特定サービス	現状維持	A	現状維持
	地区集会施設の新築・修繕等への整備事業補助(10件)													
	5 指定管理施設運営事業	市民協働課	14,362	13,971 (13,971)	市規定	単費	維持管理	団体	直・指	2	特定サービス	現状維持	A	現状維持
	市有集会施設(指定管理施設)で地元区等に管理を委託(16施設)													
	6 指定管理施設大規模改修事業	市民協働課	2,605	-	なし	単費	維持管理	団体	直	2	特定サービス	現状維持	A	現状維持
	市有集会施設(指定管理施設)で地元区等に管理を委託している施設の改修、修繕経費(3施設)			-										
	7 小規模集落支援事業	市民協働課	1,909	4,715 (4,715)	市規定	単費	サービス	団体	直	2	特定サービス	現状維持	AA	現状維持
	小規模集落を対象に「水と緑の里づくり支援員」を配置して集落の運営をサポート(支援員6人)													
計			191,266	169,379 (34,879)										

予算科目	02総務費	01総務管理費	10地域振興費	01自治組織支援事業
細事業名	01 自治組織活動支援事業			決算書 P.96
総合計画	基本方針	V パートナースhip都市	計画項目	① 地域コミュニティの強化
決算額 ①		最終予算額 ②	不用額 (②-①)	執行率
127,269千円		127,379千円	110千円	99.9 %
目的	地域社会の基盤となる自治会活動の活性化の支援及び市と地域との協働を推進するため、各区長協議会に交付金の交付を行うことで、住みよい地域社会の実現を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	○地域振興交付金 124,164 千円 《算出式》＝20,000円(均等割)×地区数+5,400円(世帯割)×前年10月1日の世帯数			
	峰山町域	37区	4,940世帯	27,416 千円
	大宮町域	16区	3,975世帯	21,785 千円
	網野町域	46区	5,297世帯	29,524 千円
	丹後町域	31区	2,407世帯	13,618 千円
	弥栄町域	24区	1,918世帯	10,837 千円
	久美浜町域	71区	3,623世帯	20,984 千円
	計	225区	22,160世帯	124,164 千円
	○区長連絡協議会運営事業交付金 3,000 千円 《算出式》＝(3,000千円－400千円(市区長連絡協議会))÷前年10月1日世帯数			
	峰山町峰山地区区長会・峰山町区長協議会	580 千円		
大宮町区長協議会	466 千円			
網野町区長連絡協議会	622 千円			
丹後町区長連絡協議会	282 千円			
弥栄町区長連絡協議会	225 千円			
久美浜町区長連絡協議会	425 千円			
市区長連絡協議会	400 千円			
○区長連絡協議会視察随行旅費等 105 千円				
主な財源	繰入金	地域振興基金繰入金	100,000千円	
	市債	過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）	19,700千円	
評価・課題等	地域住民の連帯感を育成し、住みよい地域社会の基盤となる自治会活動の活性化に貢献することができた。 今後も地域コミュニティの強化を図り地域と行政との協働を推進することは、ますます重要かつ必要となる。			
事業所管課		市民部／市民協働課		

予 算 科 目	02総務費		01総務管理費		10地域振興費		01自治組織支援事業	
細 事 業 名	02 自治宝くじコミュニティ助成金						決算書	P.96
総 合 計 画	基本方針	V パートナースhip都市		計画項目	① 地域コミュニティの強化			
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②		不 用 額 (②-①)		執 行 率		
12,500千円		12,500千円		0千円		100.0 %		
目 的	地域の健全な発展及び自治の振興を図るため、（財）自治総合センターが実施する自治宝くじコミュニティ助成事業を活用し、地区等が行う地域振興事業を支援する。							
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	○自治宝くじコミュニティ助成金12,500千円 峰山町鱒留区 コミュニティ備品整備2,500千円（総事業費2,505千円） （液晶テレビ、会議用テーブル・椅子、ノートパソコン、音響機器等整備） 網野町下岡区 祭用備品整備2,500千円（総事業費2,532千円） （鼓、三番叟衣装、舞扇等整備） 丹後町間人大間自治区 祭用備品整備2,500千円（総事業費2,626千円） （神輿整備） 弥栄町野間連合区 祭用備品整備2,500千円（総事業費2,841千円） （獅子頭、太鼓、鈴、笛、袴、襦袢等整備） 久美浜町川上地区区長会 祭用備品整備2,500千円（総事業費2,508千円） （太鼓、三味線、提灯、半被等整備）							
主 な 財 源	諸収入 自治宝くじコミュニティ助成金（10/10）						12,500千円	
評 価 ・ 課 題 等	自治宝くじコミュニティ助成事業を活用し、地区からの多くの要望に応えることで、地域のコミュニティ活動の活性化に寄与することができた。 市内に225地区ある中で、対応できる地区が1年度に数地区しかない現状である。							
事 業 所 管 課		市民部／市民協働課						

予 算 科 目	02総務費	01総務管理費	10地域振興費	02地域活性化事業
細 事 業 名	03 地域まちづくり支援事業補助金			決算書 P.98
総 合 計 画	基本方針	V パートナースィップ都市	計画項目	① 地域コミュニティの強化
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②	不 用 額 (②-①)	執 行 率
294千円		400千円	106千円	73.5 %
目 的	地域の健全な発展と自治の振興を図るため、地域の将来に関する目標、方針、施策、実施計画等を定める「地域まちづくり計画」の策定に取り組む地区等を支援する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	○地域まちづくり支援事業補助金 294千円 大宮町口大野区 60千円 (計画調査事業) 久美浜町大向区 108千円 (計画調査事業・計画策定事業) 久美浜町金谷区 66千円 (計画策定事業) 久美浜町神野地区自治会 60千円 (計画策定事業)			
主 な 財 源	府補 未来づくり交付金（地域まちづくり支援事業補助金）			63千円
評 価 ・ 課 題 等	地区等にとって、地域の将来に関する目標、方針、施策、実施計画等を明らかにする「地域まちづくり計画」を策定することは、地域の発展を図るために有効な手法であり、その必要性も浸透してきている。 総合計画における平成26年度の策定件数の目標が30件となっており、さらに策定を促す努力が必要である。（平成22年度末策定件数6件）			
事 業 所 管 課		市民部／市民協働課		

予 算 科 目	02総務費	01総務管理費	10地域振興費	06集会施設整備管理事業
細 事 業 名	01 集会施設整備管理事業			決算書 P.98
総 合 計 画	基本方針	V パートナースィップ都市	計画項目	① 地域コミュニティの強化
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②	不 用 額 (②-①)	執 行 率
32,327千円		32,328千円	1千円	99.9 %
目 的	地域コミュニティ活動の活性化を図るため、コミュニティ活動の拠点となる集会施設の整備及び管理を行う。			
主要な事務・事業及び成果の概要	○集会施設火災保険料 192千円 ○集会施設等整備事業補助金 32,135千円 ・峰山町鱒留公民館新築事業（木造瓦葺平屋建の新築） 21,553千円 ・峰山町泉区収納倉庫整備事業（屋台収納庫の新築） 2,050千円 ・大宮町河辺自治会増築事業（増築による物置整備） 1,417千円 ・大宮町口大野区集会施設修繕整備事業（空調設備修繕・倉庫新設） 2,504千円 ・大宮町善王寺北公民館修繕事業（屋根修繕） 666千円 ・網野町小浜勤労者と子どものセンター修繕事業（トイレ新設） 637千円 ・丹後町竹野区倉庫修繕事業（屋根・雨樋・土間修繕） 997千円 ・久美浜町谷区備品倉庫整備事業（倉庫新設） 1,224千円 ・久美浜町芦原公民館修繕事業（トイレ改修） 431千円 ・久美浜町円頓寺公民館修繕事業（屋根修繕） 656千円			
主 な 財 源	府補 未来づくり交付金（地域集会施設整備費補助金） 繰入金 地域振興基金繰入金			10,200千円 20,000千円
評 価 ・ 課 題 等	地区集会施設の新築・修繕等への支援を行うことで、コミュニティ活動の活性化に寄与することができた。 市内には地区が225あり、地区所有施設も相当な数があり、集会施設の水洗化の要望が多くなることから、可能な限り計画的に事業を実施する必要がある。			
事 業 所 管 課		市民部／市民協働課		

予 算 科 目	02総務費	01総務管理費	10地域振興費	09集会施設等指定管理運営事業
細 事 業 名	01 指定管理施設運営事業			決算書 P.98
総 合 計 画	基本方針	V パートナースィップ都市	計画項目	① 地域コミュニティの強化
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②	不 用 額 (②-①)	執 行 率
14,362千円		14,364千円	2千円	99.9 %
目 的	地域コミュニティ活動の活性化を図るため、コミュニティ活動の拠点となる集会施設のうち、指定管理施設として地元区等に管理を委託している施設の整備及び管理を行う。			
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	○指定管理施設修繕料 626千円 ○指定管理施設火災保険料 730千円 ○指定管理委託料（16施設） 13,006千円 五十河基幹集落センター指定管理委託料 500千円 浜詰農業団地センター指定管理委託料 72千円 島津勤労者と子どものセンター指定管理委託料 72千円 小浜勤労者と子どものセンター指定管理委託料 72千円 中津・田中集会施設指定管理委託料 76千円 須川集会施設指定管理委託料 67千円 野間基幹集落センター指定管理委託料 140千円 野中集会施設指定管理委託料 87千円 久美浜福祉センター指定管理委託料 1,502千円 久美浜果樹センター指定管理委託料 1,281千円 久美浜農業センター指定管理委託料 1,890千円 久美浜婦人センター指定管理委託料 1,684千円 久美浜林業センター指定管理委託料 1,211千円 久美浜機業センター指定管理委託料 1,395千円 久美浜健康センター指定管理委託料 1,416千円 久美浜ぎょそんセンター指定管理委託料 1,541千円			
主 な 財 源				
評 価 ・ 課 題 等	市有の集会施設の適切な維持管理を行うことで、地域コミュニティ活動の活性化に寄与することができた。 多くの施設の老朽化が進んでいる現状においては、緊急的な修繕対応が必要になることもあるが、可能な限り計画的に事業を実施する必要がある。			
事 業 所 管 課		市民部／市民協働課		

予 算 科 目	02総務費	01総務管理費	10地域振興費	09集会施設等指定管理運営事業
細 事 業 名	02 指定管理施設大規模改修事業			決算書 P.98
総 合 計 画	基本方針	V パートナースィップ都市	計画項目	① 地域コミュニティの強化
決 算 額 ①		最 終 予 算 額 ②	不 用 額 (②-①)	執 行 率
2,605千円		2,605千円	0千円	100.0 %
目 的	指定管理施設として地元区等に管理を委託している集会施設の改修、修繕を行い、利用者の安全性・利便性を確保する。			
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	○久美浜健康センター駐車場舗装工事 2,016千円 駐車場をアスファルト舗装することで、利用者の利便性が向上した。 (A=488㎡) ○久美浜婦人センター進入路拡幅工事 300千円 施設進入路を拡幅することで、利用者の安全性が向上した。 ○野間基幹集落センター2階便所補修工事 289千円 2階便所の便器を和式から洋式にするとともに、手摺りを設置することで、利用者の利便性が向上した。			
主 な 財 源	市債 久美浜健康セン-整備事業債（過疎対策債）			2,000千円
評 価 ・ 課 題 等	市有の集会施設の改修を行うことで、利用者の利便性の向上、施設の安全利用に寄与することができた。 多くの施設の老朽化が進んでいる現状においては、緊急的な修繕が起らないように、可能な限り計画的に事業を実施する必要がある。			
事 業 所 管 課		市民部／市民協働課		

予 算 科 目	02総務費	01総務管理費	10地域振興費	10小規模集落支援事業
細 事 業 名	01 小規模集落支援事業			決算書 P.100
総 合 計 画	基本方針	V パートナースhip都市	計画項目	① 地域コミュニティの強化
決 算 額	①	最 終 予 算 額	②	不 用 額 (②-①) 執 行 率
	1,909千円	1,911千円	2千円	99.8 %
目 的	人口減少や高齢化等により著しく自治機能が低下しつつある小規模高齢化集落において、自治機能を維持するとともに、そこに暮らす住民の活力を取り戻し地域の発展に資する。			
主 要 な 事 務 ・ 事 業 及 び 成 果 の 概 要	小規模集落（概ね10戸未満の集落）を対象に、集落外の人材を「水と緑の里づくり支援員」として配置し、対象集落の状況を把握するとともに、集落運営のサポート活動を行った。 ○水と緑の里づくり支援員報酬 1,766千円 ○水と緑の里づくり支援員費用弁償 143千円 報酬額：基本月額15,000円、業務従事1日につき1,600円を加算 人数及び活動日数：6人、延べ446日活動 活動地域 丹後町上山、丹後町井谷、丹後町畑、弥栄町須川、弥栄町中山、弥栄町大谷、弥栄町来見谷、久美浜町奥山 （計8集落） 活動内容 ・担当する集落の目配り、逐次の集落巡回及びその状況の把握 ・非常時、緊急時等における関係機関との連絡、援助 ・集落住民の意見集約 ・担任する集落での話し合いの促進、将来に向けた集落ビジョンの作成支援 ・集落住民が主体的に行う集落振興施策への協力など			
主 な 財 源	府補 未来づくり交付金（水と緑の里づくり支援員設置事業）			600千円
評 価 ・ 課 題 等	集落の運営をサポートする活動により、集落機能の維持及び地域の発展に貢献した。 集落の戸数の減少により、集落維持自体が困難な地域も今後増加することが予想されるため、支援員の活動だけではなく、自治組織の広域化を検討することや、小規模集落を対象とした他の施策を有機的に連携することが今まで以上に求められる。			
事 業 所 管 課	市民部／市民協働課			